

研究課題名	リンパ管内皮細胞(LECs; Lymphatic Epithelial Cells)に対する越婢加朮湯（エッピカジュツトウ）・黄耆建中湯（オウギケンチュウトウ）の増殖抑制効果の検証
研究期間	実施許可日 ～2030 年 9 月 30 日
研究の対象	実施許可日～2030 年 3 月の間に広島大学病院小児外科でリンパ奇形の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：リンパ管奇形に対する漢方薬の有効性とその機序を明らかにすること 研究の方法：通常の検査の際に採取した検体の残余分または外科的に切除した病変の一部をご提供いただきます。検体からリンパ管内皮細胞を抽出して培養し、越婢加朮湯・黄耆建中湯の投与がどのようにリンパ管内皮細胞に影響するのか検証します。また、研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを解析に使用させていただきます。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病変の部位 試料：リンパ管内皮細胞 量： 2ml
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2022 年 12 月 20 日）以降
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	<p>本学の研究責任者            広島大学病院漢方診療センター 教授 小川恵子            共同研究機関</p> <p>既存試料・情報の提供機関            慶應義塾大学慶應義塾大学医学部 外科学（小児）            教授 藤野 明浩</p> <p>試料・情報の提供元機関およびその長            慶應義塾大学病院 病院長 松本 守雄</p>
その他	研究代表者は、本研究以外の研究において、製薬企業との共同研究

	<p>を実施していますが、それによって本研究の実施に影響を及ぼすことはありません。</p> <p>なお、利害の衝突に関しては、本学の利益相反管理委員会で審査を受けています。</p>
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 漢方診療センター          担当者：教授 小川 恵子          〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3          電話番号：082-257-1921</p>